

5. Information

(1) 第2回国際都市防災会議について

本年11月27日(火)から29日(木)まで台北市内で開催される第2回国際都市防災会議には、地域安全学会からのアブストラクト投稿件数が58件に上りました。学会員の皆様のご協力を、心より感謝申し上げます。なお発表論文の投稿締め切りは8月末日です。2ndICUDRのWebページから直接投稿して下さい。

→<http://www.ncdr.nat.gov.tw/2ICUDR/7.html>

今回は、若手研究者の奨励を目的として、口頭・ポスター発表を問わず、若手研究者を対象に投稿論文の審査を行い、優秀論文6編程度を招待論文とする予定です。招待には渡航費・滞在費が含まれます。奮って完成度の高い論文を投稿して下さい。

なお今回の会議では、8つの分科会がもたれます。各分科会には地域安全学会からco-chairを1名推薦する予定です。co-chairの依頼は7月中に行う予定ですが、この点についてもご協力の程、よろしくお願い申し上げます。

大会後に2つのフィールド・ツアーが計画されています。11月30日(金)の1日ツアー(台北市内中心)と、11月30日(金)から11月1日(土)夕刻にかけての2日ツアー(921地震被災地へのバスツアー、帰りは台湾新幹線利用の予定)です。こちらの方にも、是非ご参加下さい。

*追って、詳細はニューズレターと地域安全学会ホームページでお知らせします。

参考：2ndICUDRのWebページ→<http://www.ncdr.nat.gov.tw/2ICUDR/10.html>

(国際都市防災会議実行委員会)

(2) 地域安全学会技術賞創設のお知らせ

このたび、「地域安全学会技術賞」を創設することになりました。これは、地域の防災・防犯と関連し、創意工夫に富むと認められる技術等(防災グッズ、手法、情報技術、システム、マネジメント技術を含む)を開発、実用化、具現化し、地域社会における安全性および住民の防災意識の向上に貢献すると認められる者を対象として、表彰するものであり、今秋から応募を受け付けます。

詳細については、今後のニューズレターおよび学会のホームページに掲載する予定です。

(表彰委員会委員長 村尾修)